

鳥取縣公報

縣令

號 外 昭和十三年四月十九日 火曜日

鳥取縣令第十二號

自作農創設維持獎勵規程左ノ通定ム

昭和十三年四月十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

自作農創設維持獎勵規程

第一條 自作農ノ創設又ハ維持ヲ圖ル爲本規程ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ資金ノ貸付又ハ獎勵金ヲ交付ス

第二條 資金ハ市町村又ハ其ノ他知事ノ適當ト認ムル團體（以下其ノ他ノ團體ト稱ス）カ左ノ各號ノ一ニ該當スル事項ヲ行フ場合ニ之ヲ貸付ス

- 一 個人ノ自作農地（自家住宅地ヲ含ム以下之ニ同ジ）ト爲スベキ土地ノ購入若ハ自作農地ノ維持（自作農地トシテ農地ヲ購入シタルニ因リ生ジタル債務ニシテ其ノ農地ヲ抵當トスルモノ其ノ他知事ノ適當ト認ムルモノノ借替）又ハ自作農地ト爲ス爲ノ未墾地ノ開墾ニ必要ナル資金ノ貸付
- 二 自作農ノ創設ノ爲ニ行フ土地ノ購入又ハ未墾地ノ開發

00956

第三條 獎勵金ハ市町村其ノ他ノ團體ノ左ニ掲グル獎勵金又ハ費用ニ對シ市町村其ノ他ノ團體ニ之ヲ交付ス

一 個人ガ自作農地ト爲ス爲ニ行フ未墾地ノ開墾ノ工事費ニ對シ市町村其ノ他ノ團體ノ交付スル獎勵金

二 市町村其ノ他ノ團體ガ自作農地ノ創設ノ爲ニ未墾地ノ開發ヲ行フ場合ニ於ケル左ニ掲グル費用又ハ獎勵金

(イ) 開墾竝ニ之ニ附隨シテ行フ農業經營上必要ナル土地ニ關スル工事及施設ニ要スル費用
(ロ) 移住家屋及共同建造物ノ建設ニ要スル費用又ハ之ニ對シ交付スル獎勵金

第四條 前條第一號ノ獎勵金ニ對スル獎勵金ノ額ハ其ノ工事費ノ十分ノ四以內トス

前條第二號ノ費用又ハ獎勵金ニ對スル獎勵金ノ額ハ左ノ標準ニ依ル

一 (イ)ノ費用ニ關スルモノニ在リテハ其ノ費用ノ十分ノ四以內

二 (ロ)ノ費用又ハ獎勵金ニ關スルモノニ在リテハ移住家屋ニ付テハ一戸當參百圓以內、共同建造物ニ付テハ其ノ建設ニ要スル費用ノ十分ノ三以內

第五條 自作農地トシテ農地ヲ購入シ又ハ自作農地ヲ維持セントスル個人ニ對シ第二條第一號ノ資金ノ貸付ヲ行フ場合ニ於テハ左ノ各號ニ依ルコトヲ要ス

一 借受人ハ現ニ農業ニ従事シ自作農地ノ經營ヲ持續スルコトヲ得ル見込アル者ナルコト

二 借受人ハ購入セントスル農地カ小作又ハ借地ナル場合ニ於テハ其ノ小作人又ハ借地人ナルコト但シ其ノ他ノ者ニ對シ自作農地ノ創設ヲ行フコトニ付其ノ小作人又ハ借地人カ同意シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

三 購入セントスル農地ノ購入價格ハ借受人カ自作農地ノ經營ヲ持續スルコトヲ得ル爲附録ニ定

00957

四 小作權買賣ノ慣行アル地方ニ於テ農地ノ購入ニ際シ其ノ小作權ヲ併セ購入スル場合ニ於テハ農地ノ購入價格ニ小作權ノ購入價格ヲ加算シタルモノガ前號ノ標準價格及普通價格ヲ超エザルモノナルコト

五 維持ノ爲借替ヲ爲サントスル債務額ハ第三號ノ標準價格及普通價格ヲ超エズ且其ノ農地ノ購入價格(小作權ヲ併セ購入シタル場合ニ於テハ小作權ノ購入價格ヲ加算シタルモノ)ガ購入當時ニ於ケル第三號ノ標準價格及普通價格ヲ超エザルモノナルコト

六 購入シ又ハ維持セントスル農地ハ其ノ上ニ抵當權又ハ自作ノ障礙ト爲ルベキ權利ガ存在セザルモノナルコト

七 購入シ又ハ維持セントスル農地ノ價額ハ田畑ニ在リテハ四千圓、宅地ニ在リテハ五百圓ヲ超エザルモノナルコト但シ借受人カ現ニ田畑又ハ宅地ヲ所有スル場合ニ於テハ其ノ田畑又ハ宅地(維持ノ場合ニ於テハ維持セントスル田畑又ハ宅地ヲ除ク)ノ價額ト購入シ又ハ維持セントスル田畑又ハ宅地ノ價額トノ合計額ガ夫々四千圓又ハ五百圓ヲ超エザルモノナルコトヲ要ス

八 貸付金額ハ田畑ニ在リテハ四千圓以內、宅地ニ在リテハ五百圓以內トシ農地ノ購入價額又ハ借替ヲ爲サントスル債務額ノ全額トスルコト但シ全額未滿ノ貸付ヲ受ケントスル者ニ對スル貸付金額ハ其ノ申込額トス

九 貸付利率ハ年三分二厘以下、据置期間ハ一年以內トシ償還期間二十四年ヲ下ラザルコト

十 貸付ハ年賦償還ニ依リ元金ト利息トヲ併セ計算シ每期同一ノ金額ヲ償還セシムルコト

十一 借受人ガ前號ニ依ル償還金額ノ外未償還金額ヲ償還セントスルトキハ之ヲ認ムルコト

十二 購入シ又ハ維持シタル農地ノ收穫高ガ不可抗力ニ因リ著シク減少又ハ皆無トナリタルトキ

00953

00953

- ハ借受人ノ事情ニ應ジ償還方法ヲ適當ニ變更スルコト
- 十三 購入シ又ハ維持シタル農地ノ全部ノ上ニ貸付金ノ擔保トシテ第一抵當權ヲ設定セシムルコト
- 十四 借受人ハ償還ヲ了リタルトキト雖モ貸付ノ際決定セラレタル償還期間内又ハ第十二號ニ依リ變更セラレタル償還期間内ハ貸付者ノ承認ヲ得ルニ非ザレバ自作ヲ廢止シ又ハ前號ノ抵當權ヲ除クノ外其ノ農地ノ上ニ抵當權若ハ自作ノ障礙トナルベキ權利ヲ設定スルコトヲ得ザルモノトスルコト
- 十五 借受人ハ前號ノ期間内農地ヲ讓渡スルコトヲ得ザルモノトスルコト但シ貸付者ノ定ムル制限ニ從ヒ農地ヲ貸付者ニ又ハ貸付者ヲ經テ第三者ニ讓渡スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
- 十六 前號ニ依リ農地ヲ貸付者ヲ經テ第三者ニ讓渡スル場合ニ於テハ其ノ讓受人ハ第一號ノ資格ヲ具備シ且農地ヲ所有セズ又ハ第七號但書ニ該當スル者ニシテ借受人ノ債務ヲ引受クルモノナルコト
- 十七 前號ノ讓受人ナキ場合ニ於テ其ノ他ノ者ニ農地ヲ讓渡シタルトキハ讓渡ノ際借受人ヲシテ未償還金額ヲ返還セシムルコト
- 十八 借受人ガ前數號ニ依ル條件ニ違反シタルトキハ違約金ヲ徵收シ且貸付金ノ未償還金額ヲ一時ニ返還セシメ又ハ未償還金額ヲ免除スル條件ニ依リ左ノ金額(借受人ガ購入シタル農地ノ上ニ賣買ノ慣行アル小作權ヲ有シタル場合ニ於テハ其ノ小作權ノ價額ヲ加算シタルモノ)ヲ以テ農地ヲ先買スルコトヲ得ルモノトスルコト
- (イ) 購入價額ノ全額ニ相當スル金額ノ貸付ヲ行ヒタル場合ニ於テハ償還ヲ受ケタル金額中元金ニ相當スル金額

00953

- (ロ) 購入價額ノ一部ニ相當スル金額ノ貸付ヲ行ヒタル場合又ハ維持ノ爲貸付ヲ行ヒタル場合ニ於テハ償還ヲ受ケタル金額中元金ニ相當スル金額ニ貸付當時ニ於ケル其ノ農地ノ價額(購入ノ場合ニ於テハ購入價額)ト貸付金額トノ差額ヲ加算シタル金額
- 第六條 自作農地ト爲ス爲未墾地ヲ購入シ且開墾シ又ハ其ノ所有スル未墾地ヲ開墾セントスル個人ニ對シ市町村其ノ他ノ團體ガ第二條第一號ノ資金ノ貸付又ハ第三條第一號ノ獎勵金ノ交付ヲ行フ場合ニ於テハ左ノ各號ニ依ルコトヲ要ス
 - 一 資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ヲ受クル者ハ現ニ農業ニ從事シ自作農地ノ經營ヲ持續スルコトヲ得ル見込アル者ナルコト
 - 二 獎勵金ヲ交付スベキ開墾ハ一地區一反歩以上ノモノナルコト
 - 三 獎勵金ノ額ハ第四條第一項ノ獎勵金ノ額ヲ下ラザルモノナルコト
 - 四 獎勵金ハ事業成績書及收支決算書ヲ提出セシメ實地検査ノ上之ヲ交付スルコト
 - 五 未墾地ノ價格ニ開墾費(但シ獎勵金ノ交付アル場合ニ於テハ之ヲ控除ス)ヲ加算シタルモノガ開墾ニ依ル農地ノ附録ニ定ムル算式ニ依ル標準價格及當該地方ノ普通價格ヲ超エザル見込アルモノナルコト
 - 六 未墾地ノ開墾ニ依ル農地ノ價額ハ田畑ニ在リテハ四千圓、宅地ニ在リテハ五百圓ヲ超エザルモノナルコト但シ資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ヲ受クル者カ現ニ田畑又ハ宅地ヲ所有スル場合ニ於テハ其ノ田畑又ハ宅地ノ價額ト開墾ニ依ル田畑又ハ宅地ノ價額トノ合計額ガ夫々四千圓又ハ五百圓ヲ超エザルモノナルコト
 - 七 購入シ又ハ開墾セントスル未墾地ハ其ノ上ニ抵當權又ハ自作ノ障礙ト爲ルベキ權利ガ存在セザルモノナルコト

00970

- 八 貸付金額ハ田畑ト爲ス場合ニ於テハ四千圓以内、宅地ト爲ス場合ニ於テハ五百圓以内トシ未墾地ノ購入價額及開墾費ノ全額トスルコト但シ全額未滿ノ貸付ヲ受ケントスル者ニ對スル貸付金額ハ其ノ申込額トス
- 九 据置期間ヲ五年以内トスルノ外貸付利率、償還期間、償還方法等ニ付テハ前條第九號乃至第十三號ノ例ニ依ルコト
- 十 未墾地又ハ其ノ開墾ニ依ル農地ノ利用又ハ處分ニ付テハ前條第十四號乃至第十七號ノ例ニ依ルコト但シ資金ノ貸付ヲ行ハザル場合ニ於テハ前條第十四號及第十五號ノ期間ハ獎勵金交付ノ時ヨリ三十年間トスルコト
- 十一 資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者左ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ資金ノ貸付ヲ行ヒタルトキハ違約金ヲ徵收シ且貸付金ノ未償還金額ヲ一時ニ返還セシメ獎勵金ノ交付ヲ行ヒタルトキハ獎勵金ノ全部若ハ一部ノ償還ヲ命ジ又ハ獎勵金ノ交付ヲ停止シ若ハ廢止スルコトヲ得ルモノトスルコト
- (イ) 前數號ニ依ル條件ニ違反シタルトキ
- (ロ) 開墾ノ全部若ハ一部ヲ停止シ若ハ廢止シ又ハ開墾ノ成績不良其ノ他目的達成困難ナルトキ
- 十二 前號ノ場合ニ於テ未墾地ノ購入ノ爲ノ貸付金ノ未償還金額ヲ一時ニ返還セシムルコトニ代ヘ未償還金額ヲ免除スル條件ニ依リ左ノ金額ヲ以テ土地ヲ先買トスルコトヲ得
 - (イ) 未墾地ノ購入價額ノ全額ニ相當スル金額ノ貸付ヲ行ヒタル場合ニ於テハ償還ヲ受ケタル金額中元金ニ相當スル金額ニ開墾ニ因リ現ニ存スル増價額ヲ加算シタル金額
 - (ロ) 未墾地ノ購入價額ノ一部ニ相當スル金額ノ貸付ヲ行ヒタル場合ニ於テハ償還ヲ受ケタル

00971

- 第七條 金額中元金ニ相當スル金額ニ未墾地ノ購入價額ト貸付金額トノ差額及開墾ニ因リ現ニ存スル増價額ヲ加算シタル金額
 - 一 購入セントスル農地ガ小作地又ハ借地ナル場合ニ於テハ其ノ小作人又ハ借地人ニ付第四號ニ依リ自作農ノ創設ヲ行フコトヲ得ルモノナルコト但シ其ノ他ノ者ニ對シ自作農ノ創設ヲ行フコトニ付其ノ小作人又ハ借地人カ同意シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
 - 二 購入セントスル農地ハ其ノ上ニ抵當權又ハ自作農ノ創設ニ障礙ト爲ルベキ權利カ存在セザルモノナルコト
 - 三 据置期間ヲ五年以内トスルノ外貸付利率、償還期間、償還方法等ニ付テハ第五條第九號乃至第十一號ノ例ニ依ルコト
 - 四 購入シタル農地ハ資金貸付ノ時ヨリ五年以内又ハ特別ノ事由ニ因リ知事ノ承認ヲ得タル期間内ニ第五條各號ノ例ニ依リ資金ノ貸付ニ代ヘ代金制賦支拂ノ方法ヲ以テ自作農地トシテ之ヲ讓渡スモノトスルコト但シ知事ノ承認ヲ得テ第二條第一號ノ資金ノ貸付ニ依リ讓渡スコトヲ妨グズ
 - 五 購入シタル農地ハ前號ニ依リ自作農ノ創設ヲ行フ迄ノ期間ハ其ノ創設ヲ受ケントスル者ヲシテ之ヲ耕作シ又ハ使用セシムルモノトスルコト
 - 六 購入シタル農地ハ知事ノ承認ヲ得ルニ非ザレバ之ヲ自作農ノ創設ノ用ニ供セズ之ヲ貸付ケ若ハ讓渡シ又ハ之ニ付抵當權其ノ他ノ物權ヲ設定スルコトヲ得ザルモノトスルコト但シ第四號ニ依リ讓渡又ハ前號ニ依リ貸付ヲ爲スハ此ノ限ニ在ラズ

00972

- 第八條 自作農ノ創設ヲ行フ爲未墾地ヲ購入シ且開發シ又ハ其ノ所有スル未墾地ヲ開發セントスル市町村其ノ他ノ團體ガ第二條第二號ノ資金ノ貸付ヲ受ケ又ハ第三條第二號ノ獎勵金ノ交付ヲ受クル場合ハ左ノ各號ニ依ルモノトス
- 一 購入シ又ハ開發セントスル未墾地ハ其ノ上ニ抵當權又ハ自作農ノ創設ニ障礙トナルベキ權利ガ存在セザルコト
 - 二 据置期間ヲ五年以内トスルノ外貸付利率、償還期間、償還方法等ニ付テハ第五條第九號乃至第十一號ノ例ニ依ルコト
 - 三 未墾地ノ開發ニ依ル農地ハ開發完了後遲滞ナク第五條各號ノ例ニ依リ資金ノ貸付ニ代ヘ代金割賦支拂ノ方法ヲ以テ自作農地トシテ之ヲ讓渡スルコト但シ知事ノ承認ヲ得テ第二條第一號ノ資金ノ貸付ニ依リ讓渡スコトヲ妨グズ
 - 四 未墾地ノ開發ニ依ル農地ハ前號ニ依リ自作農ノ創設ヲ行フ迄ノ期間ハ其ノ創設ヲ受ケントスル者ヲシテ之ヲ耕作シ又ハ使用セシムルコト
 - 五 移住家屋及共同建造物ハ耐久的ノモノナルコト尙移住家屋ニ在リテハ本屋建坪十五坪以上ニシテ附屬建物ヲ含ム建築費七百五十拾圓以上ノコト
 - 六 移住家屋及共同建造物ハ一年度内ニ工事ヲ完了スベキコト
 - 七 移住家屋又ハ共同建造物ヲ建設スル場合ニ於テハ未墾地ノ開發ニ依ル農地ニ付自作農ノ創設ヲ受クル者ヲシテ使用セシメ又ハ之ニ讓渡スルコト
 - 八 第三條第二號(ロ)ノ獎勵金ヲ交付スル場合ニ於テハ未墾地開發ニ依ル農地ニ付自作農ノ創設ヲ受クル者ノ移住家屋又ハ共同建造物ノ建設ニ要スル費用ニ對シ之ヲ交付スルコト
 - 九 前號ニ依リ交付スル獎勵金ノ額ハ第四條第二號ノ獎勵金ノ額ヲ下ラザルコト

00973

- 十 未墾地若ハ其ノ開發ニ依ル農地又ハ移住家屋若ハ共同建造物ハ知事ノ承認ヲ得ルニ非ザレバ之ヲ自作農ノ創設ノ用ニ供セズ之ヲ貸付ケ若ハ讓渡シ又ハ之ニ付抵當權其ノ他ノ物權ヲ設定スルコトヲ得ザルコト但シ第三條第四號及第七號ニ依ル讓渡又ハ貸付ヲ爲スハ此ノ限ニ在ラズ
 - 第九條 資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ヲ受ケテ自作農ノ創設又ハ維持ヲ行フ市町村其ノ他ノ團體ハ本規程ニ依リ資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ニ關スル規程ヲ定メ且知事ノ適當ト認ムル自作農審議會ヲ設ケ自作農ノ創設又ハ維持ニ關シ重要ナル事項ヲ調査審議セシムルコトヲ要ス
 - 第十條 獎勵金ノ交付ヲ受ケムトスルモノハ豫定地區踏査申請書(様式第一號)ヲ提出シ事業ノ指導監督ヲ受クベシ
 - 前項ノ申請ニ依リ指導監督ヲ行フ場合ニ於テ之ニ要スル人夫及材料ハ申請者ノ負擔トス
 - 第十一條 獎勵金ノ交付ヲ受ケムトスル市町村其ノ他ノ團體ハ事業開始ノ前年度七月末日迄ニ事業計畫書(様式第二號)ヲ具シ其ノ旨申出ツベシ
 - 第十二條 資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル市町村其ノ他ノ團體ハ申請書(様式第三號)ニ左ノ書類ヲ添附シ毎年一月末日迄ニ之ヲ知事ニ提出スベシ
 - 一 事業計畫書(様式第四號)
 - 二 事業ニ關スル收支豫算書
 - 三 第二條ノ資金ニ關スル借入調書
 - 四 市町村其ノ他ノ團體ニ在リテハ事業ニ關スル諸規程及起債議決書ノ謄本、共同施行ニ在リテハ事業施行ニ關スル規約又ハ契約書ノ謄本
 - 五 未墾地ノ開發事業ノ施行ニ關シ必要ナル認可、許可、議決又ハ同意ヲ證スル書面
- 前項ノ書類ノ外知事ハ必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

00974

第十三條 資金貸付ノ承認ヲ受ケタル者ハ借用證書(様式第五號)ヲ提出シ貸付金ノ交付ヲ受クベシ

前項證書記載事項ニ變更スベキ事由ヲ生ジタルトキハ遲滞ナク其ノ事由ヲ具シ知事ノ認可ヲ受ケベシ但シ輕微ナル事項ニ付テハ報告ニ止ムコトヲ得

第十四條 資金ノ貸付ヲ受ケタルモノハ二月以内ニ貸付ヲ了スルコトヲ要ス但シ知事ノ認可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第十五條 獎勵金ヲ請求セントスル者ハ毎年度事業終了後一月以内ニ事業成績書收支決(精)算書ヲ添ヘ請求書(様式第六號)ヲ知事ニ提出スベシ

前項ニ依ル請求書ニシテ市町村其ノ他ノ團體ノ交付スル獎勵金ニ關スルモノニ付テハ前項ニ依ル書類ノ外獎勵金ヲ交付シタル個人ノ事業成績書及收支決算書ヲ添附スベシ

第十六條 獎勵金ハ實地検査ノ上之ヲ査定交付ス

第十七條 資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ノ申請ヲ爲シタル者ハ第十二條ノ規定ニ依リ知事ニ提出シタル書類ニ記載シタル事項ニ變更アリタルトキハ其ノ旨ヲ知事ニ届出ヅベシ

第十八條 資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ヲ受クル者ハ第十二條ノ規定ニ依リ知事ニ提出シタル書類ニ記載シタル事項ヲ變更セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ但シ輕微ナル事項ヲ變更セントスル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ニ依ル認可申請書ニハ其ノ變更ニ付認可、許可、議決又ハ同意ヲ要スル場合ニ於テハ之ヲ證スル書類ヲ添附スベシ

第十九條 第一項但書ノ場合ニ於テハ變更シタル事項ヲ知事ニ届出ヅベシ
第二條第二號ノ資金ノ貸付若ハ第三條第二號ノ獎勵金ノ交付ヲ受クル市町村其ノ他ノ團

00975

體ガ未墾地ノ開墾・移住家屋ノ建設、共同建造物ノ建設等ノ工事ヲ開始シ又ハ終了シタルトキハ夫々遲滞ナク(様式第七號)其ノ旨ヲ知事ニ届出ヅベシ

第二十條 資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ヲ受クル者ハ翌年度六月十日迄ニ自作農創設維持調書(様式第八號)事業ニ關スル收支決算書及事業報告書(様式第九號)ヲ知事ニ提出スベシ

第二十一條 獎勵金ノ交付ヲ受クル者災害其ノ他事業ニ重大ナル影響ヲ及ボスベキ事故發生シタルトキハ遲滞ナク其ノ事實ヲ知事ニ報告スベシ

第二十二條 獎勵金ノ交付ヲ受クル者ノ提出スル書類ハ其ノ事業施行地ノ屬スル市役所又ハ町村役場及臨時水災復興事務局耕地係派出所ヲ經由スベシ

第二十三條 知事ハ第二條ノ資金ノ貸付若ハ第三條ノ獎勵金ノ交付ヲ受ケテ自作農ノ創設若ハ維持ヲ行フ市町村其ノ他ノ團體又ハ自作農ノ創設若ハ維持ヲ受クル個人ヲシテ事業其ノ他ニ關スル報告ヲ爲サシメ、當該官吏若ハ吏員ヲシテ書類、會計若ハ工事ヲ検査セシメ又ハ必要ナル處分ヲ爲スコトアルベシ知事必要アリト認ムルトキハ前項ノ市町村其ノ他ノ團體ノ事業計畫又ハ事業ニ關スル規程ノ變更ヲ命スルコトアルベシ

第二十四條 資金ノ貸付ヲ受ケタル者年賦償還金ノ納付ヲ怠リタルトキハ納期日ノ翌日ヨリ納付前日迄其ノ金額百圓ニ付一日金四錢ノ割合ヲ以テ延滞利子ヲ納付スベシ

第二十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ知事ハ資金ノ貸付ヲ行ヒタルトキハ違約金ヲ徵收シ且貸付金ノ未償還金額ヲ一時ニ返還セシメ獎勵金ノ交付ヲ行ヒタルトキハ獎勵金ノ交付ヲ停止若ハ廢止シ又ハ其ノ全部若ハ一部ノ償還ヲ命スルコトアルベシ

一 本規程又ハ規程ニ依リ爲シタル處分ニ違反シタルトキ

二 資金ノ貸付又ハ獎勵金ノ交付ノ條件ニ違反シタルトキ

00976

- 三 事業ノ全部又ハ一部ヲ停止シ又ハ廢止シタルトキ
- 四 事業ノ成績不良其ノ他目的達成困難ト認メタルトキ
- 五 不正、不當又ハ事業施行ノ方法其ノ他ニ付不適當ト認ムル事實アリタルトキ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 第十四條第一項中一月末日迄トアルハ昭和十二年度昭和十三年度ニ限り昭和十三年四月二十日迄トス

自作農創設維持資金貸付規程ハ之ヲ廢止ス

自作農創設維持資金貸付規程ニ依リ貸付タルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

附 錄

標準價格 = 小作額金額—公租公課
 0.06033

備 考

- 一 小作料ハ平年作ニ於ケル實納小作料ニ依ルコト但シ小作料ノ定ナキ農地ニ在リテハ其ノ農地ニ類似スル農地ノ小作料ニ依ルコト小作料ガ平年作ニ於ケル收穫高ニ比シ不適當ト認メタルトキハ適當ナル額ヲ以テ小作料ニ代フルコト
- 二 小作料及收穫高ヲ價額ニ換算スル場合ニ於テハ其ノ物ノ價格ハ當該地方ニ於ケル最近五年ノ平均價格ヲ用フルコト但シ特別ノ事情アルトキハ此ノ限ニ在ラズ
- 三 小作權賣買ノ慣行アル地方ニ於テ農地ノ購入ニ際シ其ノ農地ノ小作權ヲ併セ購入スル場合ニ

00977

樣式第一號

自作農創設未墾地開發事業豫定地區踏査申請書

- 一 地區ノ所在地
 - 二 地區見込地積
 - 三 現在ノ土地所有關係
 - 四 自作農創設事業計畫概要
 - 五 地區現形略圖
- 右未墾地開發致度候ニ付實地御踏査相成度此段申請候也

昭和 年 月 日

鳥取縣知事

殿

職 氏 名 印

自作農創設開發事業計畫ノ要領

- 一 地區名
- 二 創設豫定人員
- 三 總 括

00982

12000

地 目	臺帳地積	實測地積	附 記
	反	反	
計			

(4) 土質及地下水
(5) 灌溉及排水
(6) 交通運搬ノ狀況
(7) 氣象ノ大要
(8) 農村ノ狀態

村内ニ於ケル自作及小作ノ現況及其變遷耕地面積土地ノ移動並ニ土地所有分配ノ狀況小作爭議等ノ事情ヲ詳記シテ本事業ノ必要ナル所以ヲ明カニ記載スルコト尙爲參考左ノ統計表ヲ附スルコト

(イ) 職業別戶口

職 業 別	戶 數	人 口	備 考

00983

17200

計	(イ) 農 家 戶 數		備 考
	總 戶 數	專 業 兼 業 別	
計	戶	專 業	自 作
		兼 業	自 作 兼 小 作
計	戶	戶	小 作
			別
計	戶	戶	備 考
			備 考
(ハ) 經營耕地廣狹別農家戶數			
計	戶	五反未滿	五反以上
		一町以上	二町以上
計	戶	三町以上	五町以上
		計	計
(ニ) 耕地所有ノ廣狹別農家戶數			
計	戶	五反未滿	五反以上
		一町以上	三町以上
計	戶	三町以上	五町以上
		五町以上	計
計	戶	五反未滿	五反以上
		一町以上	三町以上
計	戶	三町以上	五町以上
		五町以上	計
計	戶	五反未滿	五反以上
		一町以上	三町以上
計	戶	三町以上	五町以上
		五町以上	計

00986

實納小作料	
公租公課	
標準價格	

(附記) 標準價格算出ノ基礎ヲ夫々ニ付明記ノコト
 (9) 事業ノ目的
 事業計畫ノ目的ヲ詳記ノコト
 事業ノ計畫說明

- 二 事業ノ計畫說明
- (1) 未墾地ノ取得其他土地ニ關スル事項
 素地ノ所有關係及之レニ對シ取得ノ方法、購入價格並算出基礎開墾方法、開墾後ノ處分方法等ニ付詳述スルコト
 - (2) 開墾其他工事ニ關スル事項
 開墾及道路水路等ノ工事ノ計畫說明ヲ詳記ノコト
 - (3) 移住家屋並ニ共同建造物ニ關スル事項
 家屋建設ノ必要又ハ不必要ナル理由、移住民招致ノ方法家屋建設ノ位置及戶數並ニ間取、附屬建物等ニ就キ詳述ノコト
 - (4) 自作農創設ノ目標、農家ノ撰定其他自作農創設ニ關スル事項
 標記ノ事項ヲ詳記シ左表ノ調書ヲ添付ノコト

00987

氏名	創設豫定調書				創設後 耕作反別 摘要
	地目 反別	有地 評定價額 反別	耕作 創設豫定地 普通價額 所有反別	創設 價額 耕作反別	

(5) 農業經營ニ關スル事項
 開墾後ニ於ケル農業經營計畫ヲ詳述シ標準農家ニ付收支ノ見込説明ヲ爲スコト標準
 農家一戸當收支計算見込
 (イ) 經營面積 反

創設前 畑田 反
 創設後 畑田 反

(ロ) 家族員數
 内 男 人

00988

(一) 收入		女子	供人	人
種別	金額	圓		
耕種				摘
養畜				
養蠶				
勞銀				
副業				
計				
(二) 支出				
種別	金額	圓		
耕種				摘
種別	金額	圓		
要				

00989

養畜	養蠶	副業	生計費	公租公課	計	收支殘
各項共算出基礎ヲ詳記ノコト						
(6) 讓渡見込價格及償還年額						
反當讓渡見込價格 = $\frac{(素串代) + (事業費) - (奨勵金) + (諸掛)}{(開墾面積)}$						
反當償還年額 = 反當讓渡見込價格 × 0.06						
三 主要工事ノ仕様						
開墾道路水路等主要工事ニ就キ工事ノ仕様ヲ記述ノコト						

00930

四 工事施行前後ノ土地ノ地目別合計

地目	工事施行前		開墾地積		工事施行後	摘要
	臺帳地積	實地地積	開田	開畑		
田						
畑						
宅地						
山林						
原野						
小計						
道路						
水路						
小計						
合計						

五 事業施行ニ依リテ得ベキ利益

一 土地ノ價格増進豫定

00991

一金 内 高

種別	施行前		施行後		比較増減額
	反積	反當時價	反積	反當時價	
地					
反積					
反當時價					
總時價					
地					
反積					
反當時價					
總時價					
金					
比較増減額					

一金 内 高
二 生産力増加見込

種別	施行前		施行後		比較増減額
	反積	反當時價	反積	反當時價	
地					
反積					
反當時價					
總時價					
地					
反積					
反當時價					
總時價					
金					
比較増減額					

00992

施行前反當收支計算

地目	作物	收		支		計	差引純益						
		收量	單價金額	其他收入	計			肥料勞力	同上	同上	公課農具	種苗	俵代
施行後反當收支計算													
地目	作物	收量	單價金額	其他收入	計	肥料勞力	同上	同上	公課農具	種苗	俵代	計	差引純益

六 事業施行地及之ニ隣接スル土地、水面ノ現形圖
 七 豫定圖及構造圖
 八 工事着手及完了ノ豫定
 工事着手 昭和 年 月 日
 工事完了 昭和 年 月 日

00993

九 工事ノ年度割豫定

工種	十 事業費ノ年度割豫定					
	年度	年度	年度	年度	年度	年度

十一 事業費豫算並ニ明細書

費目	内 譯						附記
	總金額	非助成事業費	助成事業費	獎勵金額	摘	要	
素地購入費							(非助成)
工事費							(四割助成)

00996

二 獎勵金
金額金

(二) 轉貸資金金

圓也

內 譯

開墾獎勵費 金

圓也

(一) 市町村開發 金

圓也

(二) 個人開發 金

圓也

移住獎勵金 金

圓也

(一) 市町村建設 金

圓也

(二) 個人建設 金

圓也

右鳥取縣自作農創設維持獎勵規程ニ依リ資金貸付並ニ獎勵金交付相成度關係書類相添へ此段及申請候也

昭和 年 月 日

職 氏 名 印

殿

鳥取縣知事
樣式第四號

事 業 計 畫 書

(一) 計畫ノ事由

村內ニ於ケル自作及小作ノ現狀及其變還耕地面積土地ノ移動並ニ土地所有分配ノ狀況小作爭議等ノ事情ヲ詳記シテ本事業ノ必要ナル所以ヲ明カニシ事業計畫ノ要領ヲ記載スルコト

00997

尙爲參考左ノ統計表ヲ附スルコト

(イ) 職業別戶口

職 業 別 戶 數 人 口 備 考

計

(ロ) 農家戶數

部落名(行政區) 總戶數 專業兼業別 自 小 備 考

計

(ハ) 經營耕地廣狹別農家戶數

部落名(行政區) 五反未満 五反以上 一町以上 二町以上 三町以上 五町以上 計

計

(ニ) 耕地所有ノ廣狹別農家戶數

計	獎勵金交付ノ ルミニ依	其宅ノ計畑田 他地	其宅ノ計畑田 他地

◎注意 備考欄ニハ該地ノ反當收獲高反當公租公課等ヲ記載ノコト
二 未墾地ノ開墾豫定調書

氏名	創設豫定者		開墾豫定地		所要金額		獎勵貸付資金開墾後		開墾後		備考
	所有地 耕作 反別	所在地 番地 反別	見込畑 目地 反別	土地開墾 代金 資	金額	交付 金額	借入 金額	反當 後	公租 却者	未墾 地	

◎注意 創設豫定者ノ所有地及耕作反別ハ世帯ニ屬スル合計ヲ記載スルコト
三 個人ノ市町村ニ提出シタル獎勵金交付申請書ノ添付書類副本共同開墾ニ在リテ

其ノ四 同上書類二通
一 總括
ハ同上書類二通
規程第八條ニ依ル計畫

計	地區別	創設 豫定 人員	未墾地	開墾後ノ土地	開墾費	資金借入 豫定額	獎勵金交 付豫定額	備考

01010

ニ償還スルモノトス

三 本債務ノ利息ハ年 分 厘トシ据置期間中ニ於ケル利息金 錢ハ昭和 年 月 日迄ニ年賦期間中ノ元利金ハ之ヲ合算シ毎期間額トシテ算出シタル金 圓 錢宛

ヲ毎年度 月 日迄ニ鳥取縣廳又ハ特ニ指定セラレタル場所ニ拂込ムモノトス

四 鳥取縣知事ニ於テ自作農創設維持獎勵規程ノ定ムル所ニヨリ處分セララルル場合ハ前二項ノ期限ヲ主張セザルモノトス

昭和 年 月 日

職 氏 名 印

鳥取縣知事

殿

注意

一 其他知事ノ適當ト認ムル團體ニ在リテハ左記四ヲ「保證人何某ハ債務者ト連帶シ債務ヲ負擔シ債務者ガ前數項ニ定メタル債務ノ履行ヲ爲サザルトキハ其ノ履行ノ責ニ任ズ(又)「債務者ハ其ノ義務履行ノ擔保トシテ其ノ所有ニ係ル左ニ掲グル有價證券ヲ鳥取縣ニ提供ス」トシ五「債務者(及保證人)ハ鳥取縣知事ニ於テ自作農創設維持獎勵規程ノ定ムル所ニ依リ處分セララルル場合ハ本契約ニ依ル期限ヲ主張セザルモノトス」尙職氏名印ハ

縣

市町村

大字

番地

縣

市町村

職 氏 名

印

縣

市町村

大字

番地

縣

市町村

職 氏 名

印

01011

様式第六號

自作農創設獎勵金請求書

一金

圓也

内 譯

開 墾

圓ニ對スル十分ノ四

圓

移住家屋一戸當

圓 戸分

圓

共同建造物

圓ニ對スル十分ノ三

圓

昭和 年 月 日

日指令第

號ニ基ク獎勵金御交付相成度事業成績書及收支決

算書添付此段請求候也

昭和 年 月 日

職 氏 名 印

鳥取縣知事

殿

事業成績書

昭和何年度 (自昭和 至昭和 年 年 月 月 日) 事業成績書

一 工事ノ進捗程度

工 種 豫定工事ノ數量

前年度迄ニ施行シタル工事ノ程度

本年度施行シタル工事ノ程度

翌年度以降ニ殘存スル工事ノ程度

附 記

開 田

何町歩

開畑	何町歩
道路	何分
移住家屋	何戸
何々	

二 工事ヲ施行シタル部分ノ土地利用狀況
 三 其ノ他重要ナル事項

昭 和 何 年 度 (自 昭 和 前 年 度 迄 之 間 支 出 額 及 昭 和 前 年 度 迄 之 間 支 出 額 之 差 額)

昭 和 何 年 度 (自 昭 和 前 年 度 迄 之 間 支 出 額 及 昭 和 前 年 度 迄 之 間 支 出 額 之 差 額)

昭 和 何 年 度 (自 昭 和 前 年 度 迄 之 間 支 出 額 及 昭 和 前 年 度 迄 之 間 支 出 額 之 差 額)

科 目	當 初 ヨ リ 前 年 度 迄 之 間 支 出 額	本 年 度 收 入 額	附 記
備 考	補 助 金、寄 附 金、雜 收 入 等	ハ 附 記 欄 ニ 詳 細 説 明 ノ コ ト	

科 目	豫 算 總 額	前 年 度 迄 之 間 支 出 シ タ ル 額	本 年 度 支 出 額	計	殘 額	附 記
備 考	補 助 金、寄 附 金、雜 收 入 等	ハ 附 記 欄 ニ 詳 細 説 明 ノ コ ト				

備 考 附 記 欄 ニ ハ 本 年 度 支 出 額 ノ 内 譯 ヲ 記 載 ノ コ ト

樣 式 第 七 號

自 作 農 創 設 (開 墾) (移 住 家 屋 建 設) (共 同 建 造 物 建 設) 工 事 開 始 (終 了) 屆 滿 始 始 (終 了) 致 候 條 此 段 及 御 届 候 也

昭 和 年 月 日 指 令 第 號 ニ 基 ク 工 事 ハ 昭 和 年 月 日

昭 和 年 月 日

鳥 取 縣 知 事 殿 職 氏 名 附

樣 式 第 八 號

自 作 農 創 設 維 持 調 書

(一) 第 五 條 ニ 依 ル 分

市 町 村 及 名 氏	購 入 者 名	購 入 前 ノ 所 有 地 別 目 地	購 入 地 別 目 地	價 額	資 金	備 考
計 畑 田	反 別	反 別 價 額	反 別 價 額	反 當 額	貸 付 貸 付 年 月 在 及 在 別	
其 他 地	反 別	反 別 價 額	反 別 價 額	反 當 額	貸 付 貸 付 年 月 在 及 在 別	

割賦代金
支拂ニ依
ルモノ
畑田
計
宅
其ノ地

三 施設者ノ承認又ハ認可ヲ得タル抵當權若ハ其ノ他ノ權利ノ設定
(一) 個人

區分	權利ノ種類別	地目別 (種類別員數)	人員	事由	備考
規程第五條ニ依ルモノ		畑田計 宅計 其ノ地			
規程第七條ニ依ルモノ					
規程第六條ニ依ルモノ					

(二) 市町村其ノ他ノ團體

區分	權利ノ種類別	地目別 (種類別員數)	市町村其ノ他ノ團體數	事由	備考
規程第八條ニ依ルモノ	農地	移住家屋 共同作業場			
規程第七條ニ依ルモノ	農地	畑田計 宅計 其ノ地			
規程第八條ニ依ルモノ	建物	移住家屋 共同作業場			

計	
建物	農地
移住家屋 共同作業場 棟戸	畑田計 其ノ他地

四 施設者ノ承認又ハ認可ヲ得テ自作ニ供セズ又ハ自作農ノ創設ノ用ニ
供セザルモノ
(一) 個 人 (自作ノ用ニ供セザルモノ)

區分	地目別反別 (種類別員數)	人	員	事	由	備	考
規程第五條ニ依ル モノ	畑田計 其ノ他地						
	反						
規程第七條ニ依ル モノ							

注意

備考欄ニハ自作ヲ爲サザル期間、其ノ土地ノ利用狀況等ヲ記載ノコト

計		規程第八條 ニ依ルモノ		規程第六條ニ依ル モノ
建物	農地	建物	農地	
移住家屋 共同作業場 棟戸	畑田計 其ノ他地 棟戸	移住家屋 共同作業場 棟戸	畑田計 其ノ他地	
	反			

計		規程第八條 ニ依ルモノ		規程第七條ニ依ル モノ		區 分 地目別反別 (種類別員數) 市町村其ノ他ノ 體數	事 由	備 考
建物	農地	建物	農地	建物	農地			
共同作業場 棟戸	畑田計 其ノ他 住宅 移住家屋 其ノ他 棟戸	共同作業場 棟戸		畑田計 其ノ他				
	反			反				

五 施設者ノ定ムル所ニ依ル自作農地又ハ建物ノ讓渡				區 分 讓渡ノ種類 讓渡人員 讓受人員 地目別反別 (種類別員數)	備 考
計	施設者ニ對スル モノ	右條件ヲ具備セ ザル者ニ對スル モノ	自作農創設ノ條 件ヲ具備スル者 ニ對スルモノ		
				人	
				人	
			畑田計 其ノ他	反	

規程第五條ニ
依ルモノ、

01036

鳥取縣公報 號

外 昭和十三年四月十九日

(第三種郵便物認可)

七二

規程第七條ニ
依ルモノ

規程第六條ニ
依ルモノ

01037

規程第八
條ニ依ル
モノ

農地

建物

移任家屋
共同作業場

棟戸

鳥取縣公報 號

外 昭和十三年四月十九日

(第三種郵便物認可)

七三

規程第七條ニ依ルモノ		規程第五條ニ依ルモノ		別年度	區分	計			
貸付	割賦	金額	圓			建物	農地	其他	計
		金額	圓	本年	場作共	家移	其他	畑田	
		額納金	圓	過年	棟	戸	反	反	
		計	圓	本年	場作共	家移	其他	畑田	
		額入金	圓	現在	棟	戸	反	反	
		金額	圓	滞納者	場作共	家移	其他	畑田	
		村數	人	同上	棟	戸	反	反	
		人員	人	滞納	場作共	家移	其他	畑田	
		事由		整理	棟	戸	反	反	
		方法		備考	場作共	家移	其他	畑田	
					棟	戸	反	反	

七 貸付資金(割賦代金)ノ償還(支拂)成績

規程第八條ニ依ルモノ		規程第六條ニ依ルモノ		規程第七條ニ依ルモノ	
建物	農地	建物	農地	建物	農地
	反	場作共	家移		
		棟	戸		
		場作共	家移		
	反	棟	戸		
		場作共	家移		
	反	棟	戸		
		場作共	家移		
	反	棟	戸		
		場作共	家移		
	反	棟	戸		
		場作共	家移		
	反	棟	戸		
		場作共	家移		
	反	棟	戸		

01048

書記ハ會長及幹事ノ指揮ヲ受ケ會務ニ從事ス

第五條 審議會ニ於テ調査審議スベキ事項左ノ如シ

一 毎年度事業計劃

二 貸付金ノ地方別配當方法

三 土地價格及借受者ノ適否

四 自作農創設ノ爲ニスル未墾地開發ニ關スル事項

五 町村其ノ他ノ團體ノ事業計畫ニ關スル事項

六 其ノ他重要ナル事項

第六條 審議會ハ必要ニ應ジ會長隨時之ヲ招集ス

第七條 委員幹事書記ニ支給スベキ實費辨償及旅費額ハ知事別ニ之ヲ定ム

昭和十三年四月十九日印刷
昭和十三年四月十九日發行

發行者 鳥取縣鳥取市東町縣
印刷所 鳥取縣氣高郡大正村大字古海
鳥取刑務支所